

平成29年度
古代鏡展示館
冬季スポット展示

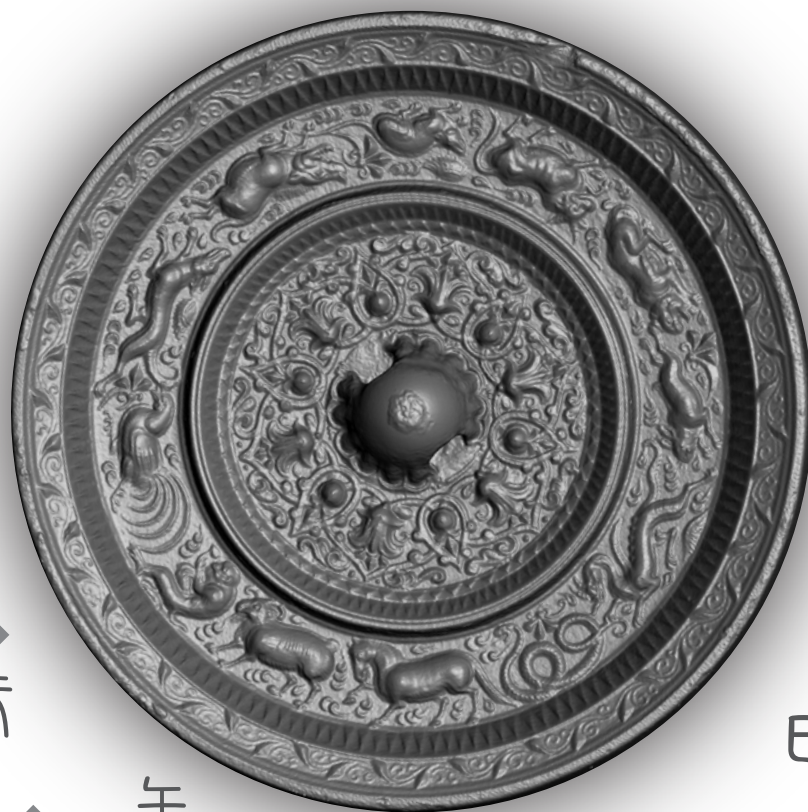
千支 戌いぬ

平成30年

1月2日火

〜

3月13日火



千石コレクション(図録197)

会場 | 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」
(加西市豊倉町飯森 1282-1 県立フラワーセンター内)

観覧時間 | 9:00～17:00 (17:00までに退園)

休館日 | 水曜日

観覧料 | 一般 100円、高校生以下は無料
※別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要

兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〔主催〕 兵庫県立考古博物館加西分館
〔後援〕 兵庫県 兵庫県教育委員会

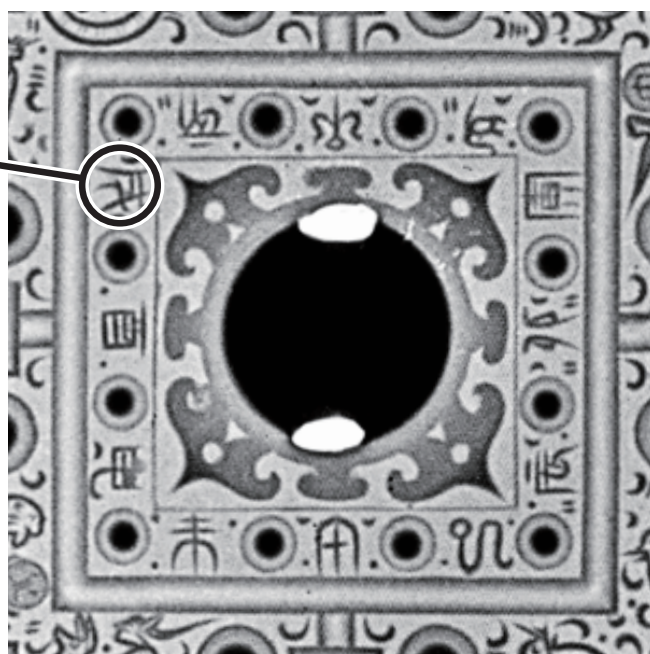
平成30年は戌年(いぬどし)です。

日本でいう干支(えと)は、中国では前漢時代(約2,000年前)の鏡の中に文字として登場しており、図柄に方位を与えるために記されました。

隋・唐の時代になると、現在の日本でも馴染みのあるような動物の形となり鏡背面の紋様の一部になっています。

新年を迎えるにあたり、戌(犬)の図像が表された鏡を陳列するとともに、昔から続く人と犬との関わりを紹介します。

「戌」



パルメット唐草十二支紋鏡(約1,400年前)

方格規矩四神鏡(約2,000年前)

当館企画展のお知らせ

開催中
~3/13 火

よう 三彩の俑たち 唐王朝のたたずまい

<会場>
当館 展示室



学芸員による講座

事前予約制

会場:当館会議室

- ◆1月13日(土)13:30~15:00 「俑って何?」※要観覧料 予約開始 12/1(金)~
- ◆2月10日(土)14:00~15:30 「古代鏡の楽しみ方①」 予約開始 1/2(火)~
- ◆3月10日(土)14:00~15:30 「古代鏡の楽しみ方②」 予約開始 2/1(木)~

クイズに答えて、干支の缶バッジをもらおう

展示室でクイズに挑戦! 正解すると鏡に表された干支「戌」の缶バッジがもらえます。

- ◆1月、2月の毎週日曜日 14:00~16:00 参加費無料(観覧券が必要)

兵庫県立フラワーセンター 冬のイベント

12/2(土)~12/24(日)の
土・日・祝 ※17:00~20:00 花と光のクリスマス

1/2(火)~1/4(木) お正月特別開園
2/3(土)~3/13(火) ひなまつりフェア

兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館

Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
(兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212